

## 18 学術業績

### A. 国際学会・国際シンポジウム

- 1 実績なし

### B. 学会総会

#### [脳神経内科]

- 1 (演題名) 富士富士宮医療圏における Creutzfeldt-Jakob 病の臨床歴特徴  
(発表者) 高津 宏樹, 去川 裕基, 高橋 麻葵, 河野 優, 佐藤 克也  
北本 哲之  
(学会名) 第 64 回日本神経学会総会  
(開催地、年月日) 千葉県 幕張、令和 5 年 5 月 1 日
- 2 (演題名) ステロイドパルス療法が著効した頸髄腫脹病変を伴う水痘帯状  
疱疹ウイルス関連脊髄炎の 1 例  
(発表者) 去川 裕基, 高橋 麻葵, 幕 昂大, 中川 裕亮, 河野 優  
(学会名) 第 41 回日本神経学治療会  
(開催地、年月日) 東京都 品川、令和 5 年 11 月 5 日
- 3 (演題名) 初期に MMN が疑われた BSCL2 遺伝子関連運動ニューロパチーの  
1 例  
(発表者) 河野 優, 高橋 麻葵, 園生 雅弘, 橋口 昭大, 高嶋 博  
(学会名) 第 53 回日本臨床神経生理学会  
(開催地、年月日) 福岡県、令和 5 年 11 月 30 日

#### [呼吸器内科]

- 1 (演題名) COVID-19 自宅療養中に肺炎球菌感染症を合併した 2 例  
(発表者) 松井 勇磨, 田中 裕太, 木村 哲夫, 児島 章  
(学会名) 第 63 回日本呼吸器学会講演会  
(開催地、年月日) 東京都、令和 5 年 4 月 29 日

#### [小児科]

- 1 (演題名) アガルシダーゼ  $\beta$  による酵素補充療法の投与時間短縮の安全性  
についての検討  
(発表者) 尾形 仁

- (学会名) 第 64 回日本先天代謝異常学会  
(開催地、年月日) 大阪府、令和 5 年 10 月 5 日～7 日
- 2 (演題名) Diversity in the Prevalence of Acid Sphingomyelinase Deficiency among Ethnic Backgrounds  
(発表者) 佐古 周平  
(学会名) 第 64 回日本先天代謝異常学会学術集会  
(開催地、年月日) 大阪市、令和 5 年 10 月 6 日
- 3 (演題名) 小児大腸内視鏡前処置における腸管洗浄剤ピコプレップ®  
配合内用剤の有用性  
(発表者名) 野中 絵美  
(学会名) 第 50 回日本小児栄養消化器肝臓学会学術集会  
(開催地・年月日) 仙台市、令和 5 年 10 月 22 日

#### [外科]

- 1 (演題名) 繰り返すポート感染から治療に難渋している短腸症候群の 1 例  
(発表者) 坪井 一人, 福島 尚子, 谷津倉 融依, 小俣 朋子, 鈴木 俊雅, 矢野 文章  
(学会名) 第 38 回日本臨床栄養代謝学会学術集会  
(開催地、年月日) 神戸市、令和 5 年 5 月 9 日
- 2 (演題名) 巨大食道裂孔ヘルニアに対する噴門形成でメッシュ補強に加え  
胃壁固定を付加する意義  
(発表者) 坪井 一人, 小村 伸朗, 星野 真人, 山本 世怜, 秋元 俊亮, 増田 隆洋, 坂下 裕紀, 福島 尚子, 竹内 秀之, 矢野 文章, 衛藤 謙  
(学会名) 第 77 回日本食道学会学術集会  
(開催地、年月日) 大阪府、令和 5 年 6 月 29 日
- 3 (演題名) 術後合併症の観点からみた食道アカラシアに対する鏡視下手術  
と POEM の検討  
(発表者) 福島 尚子, 坪井 一人, 星野 真人, 山本 世怜, 秋元 俊亮, 増田 隆洋, 坂下 裕紀, 小村 伸朗, 矢野 文章, 衛藤 謙  
(学会名) 第 77 回日本食道学会学術集会  
(開催地、年月日) 大阪府、令和 5 年 6 月 29 日

- 4 (演題名) 壁外発育型の胃粘膜下腫瘍に対する cowboy technique を用いた腫瘍切除  
(発表者) 坪井 一人, 福島 尚子, 武田 光正, 北村 博顕, 良元 和久, 吉田 清哉, 鈴木 俊雅, 梶本 徹也, 小村 伸朗, 矢野 文章, 衛藤 謙  
(学会名) 第 78 回日本消化器外科学会総会  
(開催地、年月日) 函館市、令和 5 年 7 月 12 日
- 5 (演題名) 胃癌における術前 CALLY index の予後予測因子としての検討  
(発表者) 福島 尚子, 坪井 一人, 藤崎 宗春, 良元 和久, 吉田 清哉, 鈴木 俊雅, 梶本 徹也, 矢野 文章, 衛藤 謙  
(学会名) 第 78 回日本消化器外科学会総会  
(開催地、年月日) 函館市、令和 5 年 7 月 13 日
- 6 (演題名) 左側胆嚢に対し腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した一例  
(発表者) 吉田 清哉  
(学会名) 第 59 回日本胆道学会学術集会  
(開催地、年月日) 札幌市、令和 5 年 9 月 14 日
- 7 (演題名) 食道アカラシア患者に対する腹腔鏡下 Heller-Dor 手術後の逆流性食道炎発生に関する危険因子の同定  
(発表者) 坪井 一人, 小村 伸朗, 星野 真人, 山本 世怜, 秋元 俊亮, 増田 隆洋, 坂下 裕紀, 福島 尚子, 竹内 秀之, 高橋 慶太, 谷島 雄一郎, 矢野 文章, 衛藤 謙  
(学会名) 第 21 回日本消化器外科学会大会  
(開催地、年月日) 神戸市、令和 5 年 11 月 3 日
- 8 (演題名) 穿孔性腹膜炎の緊急手術におけるオステオサルコペニアと予後に関する検討  
(発表者) 福島 尚子, 坪井 一人, 鈴木 佑磨, 石崎 俊太, 武田 光正, 北村 博顕, 良元 和久, 吉田 清哉, 鈴木 俊雅, 梶本 徹也, 矢野 文章, 衛藤 謙  
(学会名) 第 21 回日本消化器外科学会大会  
(開催地、年月日) 神戸市、令和 5 年 11 月 3 日

- 9 (演題名) 胃癌における GLIM 基準低栄養の予後予測因子としての検討  
 (発表者) 福島 尚子, 坪井 一人, 田地野 将太, 良元 和久, 吉田 清哉,  
 鈴木 俊雅, 梶本 徹也, 矢野 文章, 衛藤 謙  
 (学会名) 第 85 回日本臨床外科学会総会  
 (開催地、年月日) 令和 5 年 11 月 16 日
- 10 (演題名) 胃癌における胃切除後の予後予測因子の検討  
 (発表者) 福島 尚子, 坪井 一人, 矢野 文章, 衛藤 謙  
 (学会名) 第 96 回日本胃癌学会総会  
 (開催地、年月日) 令和 6 年 3 月 1 日
- 11 (演題名) 豊胸術後に発症した乳癌の 1 例  
 (発表者) 梶本 徹也、良元 和久  
 (学会名) 第 31 回日本乳癌学会  
 (開催地、年月日) 横浜市、令和 5 年 7 月
- 12 (演題名) 研修医の発表セッション  
 (発表者) 梶本 徹也  
 (学会名) 第 123 回日本外科学会定期学術集会  
 (開催地、年月日) 東京都、令和 5 年 4 月

### [形成外科]

- 1 (演題名) Projection AR 技術の手術への応用と医工連携によるプロジェクター開発  
 (発表者) 坊 英明  
 (学会名) 第 66 回日本手外科学会総会・学術集会  
 (開催地、年月日) 東京都、令和 5 年 4 月
- 2 (演題名) 短母指伸筋-長母指伸筋複合体の多様性  
 (発表者) 坊 英明  
 (学会名) 第 66 回日本手外科学会総会・学術集会  
 (開催地、年月日) 東京都、令和 5 年 4 月
- 3 (演題名) 無線ジャイロセンサの可能性  
 (発表者) 坊 英明, 稲葉 暁子  
 (学会名) 第 66 回日本手外科学会総会・学術集会

(開催地、年月日) 東京都、令和5年4月

- 4 (演題名) 母指CM関節症に対するステーブルを用いた関節固定術  
-ロッキングプレートとの比較-
- (発表者) 坊 英明
- (学会名) 第66回日本手外科学会総会・学術集会
- (開催地、年月日) 東京都、令和5年4月
- 5 (演題名) Oblique Triangular 皮弁の役割
- (発表者) 坊 英明
- (学会名) 第66回日本形成外科学会総会・学術集会
- (開催地、年月日) 長崎県、令和5年4月
- 6 (演題名) 短母指伸筋-長母指伸筋複合体の多様性
- (発表者) 坊 英明, 稲葉 暁子
- (学会名) 第66回日本形成外科学会総会・学術集会
- (開催地、年月日) 長崎県、令和5年4月
- 7 (演題名) ばね指患者への腱鞘内ステロイド注射療法における局所麻酔薬  
混注の有無による治療効果の比較
- (発表者) 坊 英明
- (学会名) 第66回日本形成外科学会総会・学術集会
- (開催地、年月日) 長崎県、令和5年4月

#### [耳鼻咽喉科]

- 1 (演題名) TEESにおけるAugmented Reality(AR)による骨削開範囲の予測
- (発表者) 土田 敬介
- (学会名) 第124回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会
- (開催地、年月日) 福岡県、令和5年5月

#### [歯科口腔外科]

- 1 (演題名) 胃癌患者の下唇に生じたラムシルマブ関連  
pyogenic granulomaの1例
- (発表者) 渡邊 紘士
- (学会名) 第33回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会
- (開催地、開催日) 新潟県新潟市、令和6年3月8日～10日

### 〔臨床検査科〕

- 1 (演題名) 当院システムの目視追加設定により発見できた B-ALL の一例  
(発表者) 尾形 裕以  
(学会名) 令和 5 年度日臨技中部支部医学検査学会  
(開催地、年月日) 石川県金沢市、令和 5 年 12 月 2 日

### 〔中央放射線科〕

- 1 (演題名) 不整脈アブレーション治療における当院診療放射線技師のかかわり方  
(発表者) 鈴木 浩之  
(学会名) 第 49 回 CVIT 東海北陸地方会  
(開催地、年月日) 名古屋コンベンションホール、令和 5 年 11 月 10 日
- 2 (演題名) VER 算出のために最適な脳動脈瘤体積測定の見直し  
(発表者) 鈴木 浩之  
(学会名) 日本脳神経血管内治療学会  
(開催地、年月日) 京都国際会議場、令和 5 年 11 月 24 日

### 〔栄養科〕

- 1 (演題名) 頸部膿瘍術後患者において NST 介入が奏功した 1 例  
(発表者) 谷津倉 融依, 中村 磨浪, 小池 恭子, 磯崎 曜大, 小俣 朋子, 坪井 一人, 鈴木 俊雅, 梅原 健人, 鈴木 岳瑠  
(学会名) 日本臨床栄養代謝学会  
(開催地、年月日) 横浜市、令和 6 年 2 月 15 日

### 〔看護部〕

- 1 (演題名) ペースメーカーの電池交換術後の創部を安全に保護する方法の見直し  
(発表者名) 半田 陽子  
(学会名) 第 54 回 (2023 年度) 日本看護学会学術集会  
(開催地・年月日) 大阪国際会議場、令和 5 年 9 月 29 日～30 日
- 2 (演題名) 褥瘡予防対策と発生時の対応  
(発表者名) 荻野 紗絵里  
(学会名) 第 54 回 (2023 年度) 日本看護学会学術集会

- (開催地・年月日) パシフィコ横浜、令和5年11月8日～9日
- 3 (演題名) 嚥下評価プロトコル導入前後のICU看護師の嚥下評価に対する実態調査
- (発表者名) 松下 恵子
- (学会名) 第54回(2023年度)日本看護学会学術集会
- (開催地・年月日) パシフィコ横浜、令和5年11月8日～9日
- 4 (演題名) 転倒転落予防に対する看護師のリスク感性・ハザード感性の実態
- (発表者名) 西家 悦子
- (学会名) 第54回(2023年度)日本看護学会学術集会
- (開催地・年月日) パシフィコ横浜、令和5年11月8日～9日

## C. 地方会・講演会・研究会

### [脳神経内科]

- 1 (演題名) ステロイドパルス療法が著効した自己免疫性小脳失調症の1例  
(発表者) 去川 裕基, 高橋 麻葵, 幕 昂大, 中川 裕亮, 河野 優  
(学会名) 第166回日本神経学会東海北陸地方会  
(開催地、年月日) 愛知県名古屋市、令和5年7月29日
  
- 2 (演題名) 全身性エリテマトーデス加療中に慢性炎症性脱髄性多発神経炎を合併した1例  
(発表者) 中川 裕亮, 去川 裕基, 高橋 麻葵, 幕 昂大, 河野 優  
(学会名) 第167回日本神経学会東海北陸地方会  
(開催地、年月日) 福井県、令和5年11月18日
  
- 3 (演題名) ステロイドパルス療法により外眼筋麻痺, 起立性低血圧が改善した Miller Fisher/Guillain-Barré overlap syndrome の65歳女性例  
(発表者) 幕 昂大, 去川 裕基, 高橋 麻葵, 中川 裕亮, 河野 優  
(学会名) 第168回日本神経学会東海北陸地方会  
(開催地、年月日) 愛知県名古屋市、令和5年3月9日
  
- 4 (演題名) 発症から3年経過するも前縦隔腫瘍摘出術により症状の著明な改善が得られた Stiff-person syndrome の1例  
(発表者) 横山 哲郎, 幕 昂大, 斎藤 優汰, 去川 裕基, 高橋 麻葵, 中川 裕亮, 河野 優  
(学会名) 第251回日本内科学会東海地方会  
(開催地、年月日) 愛知県名古屋市、令和5年11月18日
  
- 5 (演題名) ステロイドの減量が困難な抗 AQP4 抗体陰性の NMOSD 治療例  
(発表者) 河野 優  
(学会名) Meet the expert on NMOSD in Shizuoka  
(開催地、年月日) 静岡県静岡市、令和5年6月16日
  
- 6 (演題名) てんかんの診断と治療 - 新規抗てんかん薬の使い分け -  
(発表者) 河野 優

(学会名) 第3回 PEフォーラム in 富士・富士宮  
(開催地、年月日) 静岡県富士市、令和5年9月20日

- 7 (演題名) CIDP の診断と治療-当地域における現状と課題-  
(発表者) 河野 優  
(学会名) Neurology Forum Winter  
(開催地、年月日) 東京 (Web conference)、令和5年10月23日

#### [呼吸器内科]

- 1 (演題名) 新型コロナ感染症と喘息 (opening remarks)  
(発表者) 児島 章  
(学会名) 富士市薬剤師会 学術講演会  
(開催地、年月日) 静岡県富士市、令和5年9月6日

#### [高齢診療科]

- 1 (演題名) おしっこあれこれ  
(発表者) 鈴木 英訓  
(学会名) 静岡ガス・エネリアショールーム富士  
(開催地、年月日) 静岡県富士市、令和6年3月23日

#### [循環器内科]

- 1 (演題名) 術前診断が困難であった大動脈一尖弁による大動脈弁狭窄症  
の一例  
(発表者) 森田 哲朗  
(学会名) 日本循環器学会 第162回東海・第147回北陸合同地方会  
(開催地、年月日) 岐阜県 令和5年10月21日

#### [心臓血管外科]

- 1 (演題名) 感染経路と感染臓器を想定した術中対策による開心術後縦隔  
炎の予防効果  
(発表者) 田口 真吾  
(学会名) 第116回東海心臓外科懇話会  
(開催地、年月日) 静岡市 令和5年9月
- 2 (演題名) 急性期脳梗塞を契機に診断された感染性心内膜炎および  
感染性仮性瘤に対する1手術例

(発表者) 成瀬 瞳  
(学会名) 第 193 回日本胸部外科学会関東甲信越地方会  
(開催地、年月日) 東京都、令和 5 年 11 月

#### [小児科]

- 1 (演題名) 内科的治療に奏功した横隔膜弛緩症の 2 症例  
(発表者) 松原 未歩  
(学会名) 第 156 回日本小児科学会静岡地方会  
(開催地、年月日) 静岡市、令和 5 年 6 月 4 日
  
- 2 (演題名) 特発性高カルシウム血症を契機にWilliams症候群と診断した男児例  
(発表者) 野中 絵美  
(学会名) 第 156 回日本小児科学会静岡地方会  
(開催地、年月日) 静岡市、令和 5 年 6 月 4 日
  
- 3 (演題名) 「シトリン欠損症」について  
(発表者) 村木 國夫  
(学会名) 富士市健康教育部研修会  
(開催地、年月日) 富士市、令和 5 年 7 月 27 日
  
- 4 (演題名) アガルシダーゼ  $\beta$  による酵素補充療法の投与時間短縮の安全性についての検討  
(発表者) 尾形 仁  
(学会名) 第 28 回日本ライソゾーム病研究会  
(開催地、年月日) 東京都、令和 5 年 11 月 10 日
  
- 5 (演題名) 小児大腸内視鏡前処置における腸管洗浄剤ピコプレップ<sup>®</sup> 配合内用剤の有用性  
(発表者) 野中 絵美  
(学会名) 第 157 回日本小児科学会静岡地方会  
(開催地、年月日) 静岡市、令和 5 年 11 月 26 日

#### [形成外科]

- 1 (演題名) 手指に発生した平滑筋腫の 1 例  
(発表者) 坊 英明, 稲葉 暁子

(学会名) 第 38 回東日本手外科研究会  
(開催地、年月日) 東京都、令和 6 年 2 月

- 2 (演題名) 屈筋腱鞘に連続した腱滑膜軟骨腫の 1 例  
(発表者) 坊 英明, 稲葉 暁子  
(学会名) 第 38 回東日本手外科研究会  
(開催地、年月日) 東京都、令和 6 年 2 月

#### [耳鼻咽喉科]

- 1 (演題名) 当科で経験した咽頭梅毒症例の検討  
(発表者) 渡邊 菜月, 土田 敬介, 児玉 浩希  
(学会名) 第 129 回 日耳鼻静岡県地方部会学術講演会

#### [臨床検査科]

- 1 (演題名) 唾液腺分野の細胞診  
(発表者) 内野 有子  
(学会名) 静岡県臨床細胞学会 細胞検査士養成講座  
(開催地 年月日) Web 研修会、令和 5 年 8 月 6 日
- 2 (演題名) 末梢血でわかる血液疾患 (CLL) についての症例発表  
(発表者) 尾形 裕以, 佐野 僚子  
(学会名) 東部勉強会  
(開催地 年月日) 沼津市立病院、令和 5 年 9 月 13 日

#### [中央放射線科]

- 1 (演題名) 上肢を挙上できない患者の腹部 CT 撮影における  
ディープラーニング再構成の有用性  
(発表者) 塩崎 博人  
(学会名) 第 27 回静岡県放射線技師会学術大会  
(開催地 年月日) 静岡県男女共同参画センターあざれあ、令和 5 年 5 月 28 日
- 2 (演題名) 当院の CT 教育 ～現状と課題～  
(発表者) 猪股 崇亨  
(学会名) 令和 5 年度第 1 回放射線セミナー  
(開催地 年月日) 三島商工会議所、令和 5 年 9 月 9 日

- 3 (演題名) 坐位での検査が有用であった頸動脈検査の一例  
 (発表者) 澤口 信孝  
 (学会名) 第 81 回超音波部会研修会  
 (開催地 年月日) 静岡県放射線技師会事務所、令和 5 年 9 月 30 日
- 4 (演題名) 肝平滑筋肉腫の一例  
 (発表者) 澤口 信孝  
 (学会名) 画論 31st ザ・ベストイメージ  
 (開催地 年月日) 書類選考

#### [リハビリテーション科]

- 1 (演題名) 入院中に起こった薬剤性 parkinsonism に対する多職種連携の一例  
 (発表者) 梅原 健人, 大岩 浩気, 河野 優, 鈴木 岳, 宮川 真理子, 大原 弘樹, 中村 公美  
 (学会名) 第 26 回 静岡県理学療法士学会  
 (開催地、年月日) 沼津市、令和 5 年 6 月 17 日～18 日
- 2 (演題名) 人工股関節全置換術前の身体機能と術後の歩行および在院日数との関連性について  
 (発表者) 小田 純市, 若月 優, 三國 雄河, 石川 大喜, 笹本 翔平  
 (学会名) 第 39 回東海北陸理学療法学会  
 (開催地、年月日) 石川県小松市、令和 5 年 9 月 30 日～10 月 1 日
- 3 (演題名) 私の職業は理学療法士です  
 (発表者) 三國 雄河  
 (学会名) 静岡県立富士東高校職業講話  
 (開催地、年月日) 静岡県立富士東高校、令和 5 年 10 月 5 日

#### [看護部]

- 1 (演題名) 自部署におけるリスク感性・ハザード感性向上のための取り組み  
 (発表者) 小林 正奈  
 (学会名) 静岡県看護協会富士地区支部「第 23 回 看護実践報告会」  
 (開催地・年月日) 富士市、令和 6 年 1 月 27 日

- 2 (演題名) スタッフの終末期に対する意識調査  
～デスカンファレンスの実施を通して～  
(発表者) 太田 梨沙  
(学会名) 静岡県看護協会富士地区支部「第23回 看護実践報告会」  
(開催地・年月日) 富士市、令和6年1月27日
- 3 (演題名) 施設内における irAE 対策活動と課題  
(発表者) 村松 由貴子  
(学会名) ブリストルマイヤーズスクイブ株式会社 irAE Web Seminar  
(開催地・年月日) 令和5年6月9日
- 4 (演題名) 在院日数短縮化を目指して～ウロストミー  
(発表者) 若林 久美子  
(学会名) コロプラス株式会社オンデマンドセミナー  
(開催地・年月日) オンデマンド、令和6年3月1日～31日

#### 〔地域医療連携センター〕

- 1 (演題名) 児童の発育不全ケースへの家族支援  
～医療機関・MSW の役割とは～  
(発表者) 江村 宏子  
(学会名) 静岡 MSW 研究会  
(開催地、年月日) 富士市 (WEB 開催)、令和5年4月8日
- 2 (演題名) 身よりなしケース対応で押さえるべきポイントは？  
(発表者) 佐藤 理絵  
(学会名) 富士地区ソーシャルワーク研究会  
(開催地、年月日) 富士市 (WEB 開催)、令和5年5月18日
- 3 (演題名) なんとか解決しなくては…！  
(発表者) 柘植 大輔  
(学会名) 富士地区ソーシャルワーク研究会  
(開催地、年月日) 富士市、令和5年8月18日
- 4 (演題名) なんとか解決しなくては…！  
(発表者) 柘植 大輔  
(学会名) 静岡県医療ソーシャルワーカー協会3地区合同事例検討会  
(開催地、年月日) WEB 開催 令和5年9月30日

- 5 (演題名) 新人 MSW のリアル～SOS が出せない新人期と乗り越え方～  
(発表者) 柘植 大輔  
(学会名) 静岡県ソーシャルワーク実践研究学会  
(開催地、年月日) 静岡市、令和6年2月3日

## D. 著書・雑誌掲載論文

### [心臓血管外科]

- 1 (題名) 重症右心不全に肝硬変を合併した三尖弁および僧帽弁閉鎖不全症に対し、二弁形成術を施行した1例  
(著者) 田口 真吾  
(発行所・年・巻・号・頁) 日本心臓血管外科学会雑 52 巻 2 号掲載

### [外科]

- 1 (題名) The pathological conditions and surgical outcomes depending on the degree of hernia in the intra-thoracic stomach  
(著者) Tsuboi K, Hoshino M, Omura N, Yamamoto SR, Akimoto S, Masuda T, Sakashita Y, Fukushima N, Takeuchi H, Yano F, Eto K  
(発行所・年・巻・号・頁) Esophagus 2023 Jul; 20(3): 573-580
- 2 (題名) Is it meaningful to add mesh reinforcement to laparoscopic fundoplication for esophageal hiatal hernias in the patients with high risk of hiatal hernia recurrence?  
(著者) Tsuboi K, Masuda T, Omura N, Hoshino M, Yamamoto SR, Akimoto S, Sakashita Y, Fukushima N, Takeuchi H, Takahashi K, Yano F, Eto K  
(発行所・年・巻・号・頁) Esophagus 2024 Jan; 21(1): 67-75
- 3 (題名) Prognostic significance of preoperative osteosarcopenia on patient' outcomes after emergency surgery for gastrointestinal perforation.  
(著者) Fukushima N, Masuda T, Tsuboi K, Yuda M, Takahashi K, Yano F, Eto K  
(発行所・年・巻・号・頁) Surg Today (in press)
- 4 (題名) Prognostic significance of preoperative C-reactive protein-albumin-lymphocyte (CALLY) index on the outcomes after gastrectomy for gastric cancer.  
(著者) Fukushima N, Masuda T, Tsuboi K, Takahashi K, Yuda M, Fujisaki M, Ikegami T, Yano F, Eto K

(発行所・年・巻・号・頁) Surg Today (in press)

- 5 (題名) Role of modified Glasgow prognostic score in patients with achalasia who underwent laparoscopic Heller-myotomy with Dor-fundoplication.

(著者) Fukushima N, Masuda T, Tsuboi K, Hoshino M, Takahashi K, Yuda M, Sakashita Y, Takeuchi H, Omura N, Yano F, Eto K

(発行所・年・巻・号・頁) Esophagus (in press)

- 6 (題名) Pathophysiology and surgical outcome in patients with fungal peritonitis due to upper gastrointestinal tract perforation: a retrospective study.

(著者) Nyumura Y, Tsuboi K, Suzuki T, Kajimoto T, Tanishima Y, Yano F, Eto K

(発行所・年・巻・号・頁) Surg Today (in press)

- 7 (題名) 壁外発育型の胃粘膜下腫瘍に対する cowboy technique を用いた腫瘍切除

(著者) 坪井 一人, 矢野 文章, 星野 真人, 増田 隆洋, 小村 伸朗, 柏木 秀幸

(発行所・年・巻・号・頁) 手術 2024; 78(5): 847-852

#### [形成外科]

- 1 (題名) 母指 CM 関節症に対するステープルを用いた関節固定術 -ロッキングプレートとの比較-

(著者) 坊 英明

(発行所・年・巻・号・頁) 日手会誌 2023;40(2):103-107

#### [耳鼻咽喉科]

- 1 (題名) Augmented Reality-Assisted Transcanal Endoscopic Ear Surgery for Middle Ear Cholesteatoma

(著者) Tsuchida, K.; Takahashi, M.; Nakazawa, T.; Kurihara, S.; Yamamoto, K.; Yamamoto, Y.; Kojima, H.

(発行所・年・巻・号・頁) Journal of Clinical Medicine. 2024; 13(6):1780

〔看護部〕

- 1 (題名) ALmedia 特集「瘢痕・ケロイド」ケアに難渋した  
ストーマ周囲皮膚の肥厚性瘢痕のケア  
(著者) 若林 久美子  
(発行所・年・巻・号・頁) 照林社 2023・27・2 (通巻 119 号)・4-6 頁

〔地域医療連携センター〕

- 1 (題名) 49 の実践事例から学ぶ～医療ソーシャルワーカーのための  
業務マネジメントガイドブック～  
(著者) 江村 宏子  
(発行所・年・巻・号・頁) 中央法規出版株式会社、令和 5 年 4 月 148 頁－151 頁
- 2 (題名) 特定の医療と退院調整に関する調査研究  
～MSW として医療を受ける権利を守りたい～  
(著者) 遠藤 卓馬  
(発行所・年・巻・号・頁) 医療ソーシャルワーク 2022 51 号 41 頁－44 頁

## 第40回 富士市立中央病院学術集会

(病院職員による院内の学術発表)

開催日：令和5年8月25日(金)

会場：富士市立中央病院2階 大会議室

構成：第1部：一般演題、第2部：がん診療連携拠点病院としての現在の課題と今後の展望について

### 第1部：一般演題

【診療技術部】座長：加藤 寛史(診療技術部長)

- 1 『当院での脳卒中患者における自動車運転支援について』  
発表者：リハビリテーション科 大原 弘樹
- 2 『こどもの食物アレルギーの管理  
ー食物経口負荷試験に対する管理栄養士の関わりー』  
発表者：栄養科 ○中村 磨浪、谷津倉 融依、小池 恭子、  
磯崎 曜大、小俣 朋子
- 3 『ハンフリー自動視野計 当院におけるSITA-Standardの有用性』  
発表者：医療技術科 齋藤 夏菜

【看護部】座長：齋藤 正美(副看護部長)

(※地域医療連携センターを含む)

- 4 『手術見学実習が整形外科病棟での周術期看護に与えた影響』  
発表者：3C病棟(周術期看護チーム) ○古藤 美津子、小林  
加奈、鈴木 杏菜、鈴木 愛美、伊藤 輝美、  
松下 賀津江、奥津 裕也
- 5 『当院における特定看護師の役割』  
発表者：看護部長室 吉崎 美帆
- 6 『特定の医療と退院調整に関する調査研究』  
発表者：地域医療連携センター 遠藤 卓馬

【診療部】座長：北村 博顕(医局長)

- 7 『院内発症脳卒中の特徴と対応』  
発表者：脳神経外科 渡邊 充祥

8 『ペースメーカーの進歩』

発表者：循環器内科 森田 哲朗

9 『緑内障について』

発表者：眼科 渡辺 勝

第2部：がん診療連携拠点病院としての現在の課題と今後の展望について

前半：発表形式 後半：討論形式

発表者：鈴木 俊雅（外科）、金井 友哉（消化器内科）、川口 敬（薬剤科）、村松 由貴子（看護部）、池田 康恵（看護部）、和泉 由佳（地域医療連携センター）

受賞結果：最優秀賞

『特定の医療と退院調整に関する調査研究』

発表者：地域医療連携センター 遠藤 卓馬

優秀賞（2演題）

『こどもの食物アレルギーの管理

－食物経口負荷試験に対する管理栄養士の関わり－』

発表者：栄養科 中村 磨浪

『ペースメーカーの進歩』

発表者：循環器内科 森田 哲朗

## 富士市立中央病院 市民公開講座

開催日：令和5年6月22日（木） 19：00～20：30

会場：富士市立中央病院2階 大会議室 およびオンラインライブ配信

講座名：第28回市民公開講座

「知っておきたい脳卒中のサインと最新カテーテル治療

～1秒を争う脳卒中診療の実際～」

講師：渡邊 充祥（中央病院 脳神経外科副部長）

参加者数：70名（会場：42名、オンライン：28名）

特記事項：会場型と「Zoom」によるオンラインライブ型のハイブリッド開催

開催日：令和5年11月14日（火）

会場：富士市立中央病院2階 大会議室 およびオンラインライブ配信

講座名：第29回市民公開講座

『日本人男性で一番多いがん、前立腺がんについて』

講師：木村 高弘（東京慈恵会医科大学 泌尿器科 教授/診療部長）

参加人数：92名（会場：68名、オンライン：24名）

特記事項：会場型と「Zoom」によるオンラインライブ型のハイブリッド開催

## 第 37 回 富士シンポジウム

開催日：令和 5 年 6 月 1 日（木） 19：00～20：40

会場：富士市立中央病院 2 階 大会議室 およびオンラインライブ配信

座長：北村 博顕（富士市立中央病院 医局長・外科副部長）

杉浦 毅（富士市医師会 生涯教育委員長、杉浦眼科 院長）

テーマ：『各科の話題・トピックス』

講義：①「当院の新しい脳卒中診療～DXと富士医療圏初の最新カテーテル治療～」

渡邊 充祥（富士市立中央病院 脳神経外科 副部長）

②「当院での前立腺癌治療について～ロボット支援下手術始めました～」

村上 雅哉（富士市立中央病院 泌尿器科 部長）

③「当院での体外衝撃波治療について」

加藤 努（かとう整形外科クリニック 院長）

参加者数：会場 94 名（富士市立中央病院：54 名、富士市医師会：18 名）

オンライン 22 名 合計：94 名



第28回市民公開講座

知っておきたい脳卒中のサインと最新カテーテル治療  
～1秒を争う脳卒中診療の実際～

**日時** 令和5年6月22日（木）19：00～20：30（18：30開場）  
**場所** 中央病院2階大会議室またはオンラインライブ配信による自宅等での視聴  
**定員** 会場50名、オンライン100名（ともに先着順）  
**入場料** 無料  
**申し込み** 5月8日（月）から受付を開始します。  
 直接電話またはメールにて氏名・連絡先・市民公開講座への申し込みの旨をお伝えください。  
 電話：0545-52-1131 内線2216  
 （平日 8：30～17：15）  
 メール：byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp  
**申込期間** 6月21日（水）17：00まで



講師 脳神経外科副部長  
渡邊 亮祥

診療科名の変更「神経内科」から「脳神経内科」へ

「神経内科」は脳卒中や認知症などを専門的に取り扱う診療科ですが、心療内科や精神科との区別がつきづらく、適切な診断や治療のタイミングを逃すことが現在でも課題となっています。そのため、令和5年4月1日から「脳神経内科」へ名称変更することで、脳・神経の疾患を内科の専門知識と技術をもって診療する科であることがわかりやすくなりました。

**診療内容** 脳血管障害、脳炎・髄膜炎・認知症、パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症などの変性疾患、ギラン・バレー症候群などの末梢神経障害、てんかん、多発性硬化症、重症筋無力症、種々の筋疾患など

院内ギャラリー展示申込みについて

皆さんの作品が患者さん・医療従事者を笑顔にします。  
 令和5年10月から令和6年3月までの展示分について、下記のとおり申し込みを受け付けます。

**受付日** 令和5年6月30日（金）  
 午前9時から午前9時30分まで  
 ※希望者多数の場合は、午前9時30分から月ごとに抽選を行います。  
**場所** 2階 応接室  
**持ち物** 院内ギャラリー展示申込書



※募集要項及び申込書は  
 当院ウェブサイトをご  
 確認ください。

病院総務課 内線2216

看護の日記念イベント

「看護の日」は、看護の心、ケアの心を広く国民が分かち合うことを目的に、近代看護の基礎を築いたナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。当院では、エントランスホールで血圧測定、看護・療養・介護の相談等を行います。ご来院の際は、お気軽にお立ち寄りください。

**日時** 令和5年5月12日（金）9：00～11：00  
**場所** 中央病院 1階 エントランスホール  
**料金** 無料

看護部

中央病院で働きませんか？職員募集！

詳細は当院ウェブサイトをご確認いただくか、病院総務課人事担当までお問い合わせください。随時、病院見学も受け付けております。



正規職員採用試験情報

**試験日** 5月28日（日）  
**職種** 臨床検査技師  
 看護師 他



会計年度任用職員



登録情報

電子申請フォーム

病院総務課 人事担当

各種相談	曜日	時間	場所	問い合わせ
看護・がん・よろず相談 （病室や診療・療養室に設けますとなど）	月～金	8:30～16:00	1階総合相談室	内線2046
がん患者サロン～一人で悩まないで～来	第4水	14:00～16:00	1階第1会議室	内線2046
化学療法剤の副作用相談会（ケア・爪・脱毛）	第4水	10:00～12:00	2階第3会議室	内線2046
医療福祉相談 （医療・介護・介護・福祉サービスに関する生活相談）	月～金	8:30～16:00	1階総合相談室	内線2046
お薬相談	月～金	8:30～17:00	1階お薬相談室	内線2126
栄養相談	月～金	予約制	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月～金	8:30～16:00	2階中央検査相談室（臨床検査科）	内線2267
フットケア相談（糖尿患者さんの足のケア）	水	9:00～11:00	2階内科外来	内線2288
医療放射線被ばく相談	月～金	予約制	1階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月～金	8:30～16:00	2階医療安全相談室	内線2259

※がん患者サロン・化学療法剤の副作用相談会は、3月〇〇日現在中止しています。再開は当院ウェブサイトでお知らせします。

理念

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療を  
 やさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

令和5年度病院指針

高めよう知識と技術 提供しよう安全な医療

基本方針

- 1 高度・専門医療の提供
- 2 二次救急医療体制の充実
- 3 地域医療連携の推進
- 4 災害医療体制の整備
- 5 次世代の医療を担う人材育成

お弁当のご注文承ります

カルゼ弁当 1,158円（税込1,706円）

別売 別売  
 富士市 0545-53-8029  
 富士北原 0545-94-1191  
 富士本郷 0546-26-8292

ハーブ＆ハーブ弁当【午/夜】  
1,280円（税込1,920円）

富士市 0545-53-8029  
 富士北原 0545-94-1191  
 富士本郷 0546-26-8292

広告募集

富士市立中央病院「病院だより」第61～63号  
 （8/1、11/1、2/1発行）について、下記のとおり広告  
 を募集しています。

- 掲載料 1枠30,000円/号（消費税及び地方消費税込）
- 発行部数 約9,600部/号（市内回覧及び関係機関へ配布）
- 募集期間 随時 ※枠が埋まり次第、募集を終了します。
- お問い合わせ 病院総務課（内線2216）

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推薦するものではありません。

富士市立中央病院病院だより第60号 令和5年5月1日発行（年4回発行）  
 〒417-8567 富士市高島町50番地 TEL.0545-52-1131 FAX.0545-51-7077  
 E-mail:byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp 事務局病院総務課（内線2216）



富士市立中央病院ウェブサイト  
 http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp



## 形成外科

形成外科とは、体の表面の変形や欠損などの異常を主に手術によって「機能も「かたち」もなるべく正常に近づけることを目的とする科です。当院では現在常勤医2名と非常勤医1名の体制で、手や顔面の骨折、眼瞼下垂、腫瘍、皮膚欠損やケロイドの治療、レーザー治療などを行っています。

診療する部位は全身にわたるため皮膚科、眼科、整形外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科など他科とも協力して最適な診療を心がけています。

当院の形成外科で患者さんの数が最も多いのは「手」に関する治療です。けがによる骨折、脱臼、腱損傷、痛みの原因となる腱鞘炎や関節症、しびれの原因となる手根管症候群や肘部管症候群などの治療を行っており、マイクロサージャリ

ー（顕微鏡）を用いた指の再接着術も行っております。手の治療はリハビリテーションもとても重要であり、当院の作業療法士と連携して治療にあっています。

今後も最新の知見を取り入れ、地域の皆様に安全で質の高い医療を提供できるよう努めてまいります。



医師 明 医師 功 非常勤医師 西村 和樹

## 高齢診療科からのお知らせ

老化は誰もが実感する生理的現象で、生活に色々な支障が生じてきます。高齢の患者さんの様々な懸念に対して明確な診断・病名がつけにくいことも多くあり、ご本人だけでなく、ご家族も不安やストレスを抱えている場合が見受けられます。

当科は、そのような患者さんの生活上の悩みやご家族の苦勞・不安などに寄り添い、支援します。

「お医者さん」に聞いてみたいことや在宅での生活に関することなど、お気軽にご相談ください。セカンドオピニオンも承ります。 ※初診は完全紹介予約制です。



部長 鈴木 英訓  
高齢診療科

## 看護学生インターンシップ開催

これから就職活動を始める、または就職活動中の学生の皆さん！実際に看護の仕事を経験し、職場の雰囲気を感じてみませんか？充実した1日が過ごせるよう体験プログラムを用意し、スタッフ一同心よりお待ちしております。

**実施日** 令和5年8月2日(水)、9日(水)、23日(水)、30日(水)、9月6日(水)

※当院ウェブサイトの案内に沿ってお申し込みください。



看護部

## 中央病院で働きませんか？職員募集！

詳細は当院ウェブサイトをご確認ください。病院総務課人事担当までお問い合わせください。随時、病院見学も受け付けております。

### 正規職員採用試験情報

**試験日** 8月27日(日)  
**職種** 理学療法士  
看護士 各  
職種別 各



### 会計年度任用職員

各職種 各  
職種別 各



病院総務課 人事担当

## 理念

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

## 令和5年度病院指針

高めよう知識と技術 提供しよう安全な医療

## 基本方針

- 1 高度・専門医療の提供
- 2 二次救急医療体制の充実
- 3 地域医療連携の推進
- 4 災害医療体制の整備
- 5 次世代の医療を担う人材育成

各種相談	曜日	時間	場所	問い合わせ
看護・がん・よろず相談 救急や急病、健康志向に関することなど	月～金	8:30～16:00	1階総合相談室	内線2046
がん患者サロン～一人で悩まないで～来	第4水	14:00～16:00	1階第1会議室	内線2046
化学療法の前作用相談会(ケア・爪・脱毛)	第4水	10:00～12:00	2階第3会議室	内線2046
医療福祉相談 医療・介護・介護・福祉サービスに関する生活相談	月～金	8:30～16:00	1階総合相談室	内線2046
お薬相談	月～金	8:30～17:00	1階お薬相談室	内線2126
栄養相談	月～金	予約制	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月～金	8:30～16:00	2階中央検査相談室(検査検査科)	内線2267
フィットケア相談(糖尿病患者さんの足のケア)	水	9:00～11:00	2階内科外来	内線2288
医療放射線被ばく相談	月～金	予約制	1階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月～金	8:30～16:00	2階医療安全相談室	内線2259

宝くじ公式サイト  
宝くじがネットで購入できる！  
宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます。宝くじ公式サイト

お問い合わせ先 宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192(平日9時～18時) TEL 011-330-0777(無料)

囲 お弁当のご注文承ります

カルビ弁当 1,580円(税込1,700円)  
ハーフカレー弁当(半割) 1,280円(税込1,380円)

富士市 0545-63-8929  
はなはな 0545-64-1191  
富士市 0544-26-8929

富士市 0545-69-3012  
新富士駅前 0549-61-8929  
www.k-shoen.com

広告募集

富士市立中央病院「病院だより」第62・63号(11/1、2/1発行)について、下記のとおり広告を募集しています。

掲載料 1枠30,000円/号(消費税及び地方消費税込)  
発行部数 約9,600部/号(市内回覧及び関係機関へ配布)  
募集期間 随時 ※枠が埋まり次第、募集を終了します。  
お問い合わせ 病院総務課(内線2216)

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。

富士市立中央病院病院だより第61号 令和5年8月1日発行(年4回発行)  
〒417-8567 富士市高島町50番地 TEL.0545-52-1131 FAX.0545-51-7077  
E-mail:byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp 事務部病院総務課(内線2216)



富士市立中央病院ウェブサイト  
http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp



# 脳神経外科

— 24時間365日の受け入れ  
富士医療圏初のカテーテル治療 —

今年度から脳神経内科と連携して「脳卒中当番」を開始しました。全ての脳卒中を疑う症例に対して、24時間365日脳卒中の専門家が初期対応から診療する体制となりました。また、富士宮市立病院との脳卒中連携を開始しました。富士宮市立病院に血栓回収術が必要な重症脳梗塞の患者さんが搬送された際は血栓回収を滞らす点滴：t-PA静注療法(drip)を開始しながら当院に搬送(ship)してもらい、当院で血栓回収を行うことが可能となりました(“drip-and-ship”)。

そして、富士医療圏(富士市・富士宮市)で初のカテーテル治療として“Flow-diverterステント”治療を開始しました。くも膜下出血の主な原因である脳動脈瘤に対しては、従来プラチナ合金製のコイルを瘤内部に留置して瘤に当たる血流を遮断し、これに併用する形で頸蓋内ステントを使

用していました。Flow-diverterステントは従来の頸蓋内ステントより目が細かいステントで、瘤が発生している脳動脈に留置するだけで瘤に入る血流を減少させ、徐々に瘤内部を血栓化させる(血を固まらせる)ことでコイルを入れずとも治療できる手術法です。コイル塞栓術よりも瘤の閉塞率が高く効果的な治療法ですが、実施できる施設が限られており、今年度から地域で初めて当院が開始しています。今後も地域の脳卒中診療の向上に努めていきます。



Flow-diverterステント



左から 大川 隆、前田 隆、中野 隆、山本 隆

## 富士市立高校 チアリーダー部&箏曲部 中央病院特別ステージ

8月4日(金)、1階エントランスホールにおいて、入院患者さんに楽しいひと時を過ごしていただくことを目的として、「富士市立高校チアリーダー部&箏曲部中央病院特別ステージ」を開催しました。箏曲部は、「さくらざくら」、「ほたるこい」や「ジブリメドレー」などを披露し、美しい音色で癒しを提供してくれました。チアリーダー部は笑顔がはじける華麗なダンスを披露し、入院患者さんと一緒に手拍子をして盛り上がりました。



## 院内コンサート in クリスマス

入院中の患者さんに楽しいひと時を過ごしていただくため、院内コンサートを開催します。

- 日時** 令和5年12月12日(火) 18:30~19:30
- 場所** 中央病院 1階エントランスホール
- 出演** 元吉原ウインドアンサンブル

※付き添いのご家族や地域の方々のご来場はご遠慮ください。新型コロナウイルス感染症の感染状況により、ご来場可能となった場合は当院ウェブサイトにてお知らせします。

病院総務課 内線2216

## 中央病院で働きませんか？職員募集！

詳細は当院ウェブサイトをご確認ください。病院総務課人事担当までお問い合わせください。随時、病院見学も受け付けております。

全社共通採用用紙

病院見学電子申請フォーム

正社員採用がある場合は、ウェブサイトに掲載します。

病院総務課 人事担当

**理念**  
富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

### 令和5年度病院指針

高めよう知識と技術 提供しよう安全な医療

### 基本方針

- 1 高度・専門医療の提供
- 2 二次救急医療体制の充実
- 3 地域医療連携の推進
- 4 災害医療体制の整備
- 5 次世代の医療を担う人材育成

各種相談	曜日	時間	場所	問い合わせ
看護・がん・よろず相談 病状や治療、療養生活に関することなど	月～金	8:30～16:00	1階総合相談室	内線2046
がん患者サロン ～一人で悩まないで～	第4水	14:00～16:00	1階第1会議室	内線2046
医療福祉相談 医療・保健・介護・福祉サービスに関する生活相談	月～金	8:30～16:00	1階総合相談室	内線2046
お薬相談	月～金	8:30～17:00	1階お薬相談室	内線2126
栄養相談	月～金	予約制	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月～金	8:30～16:00	2階中央検査相談室(臨床検査科)	内線2257
フィットケア相談(糖尿病患者さんの足のケア)	水	9:00～11:00	2階内科外来	内線2288
医療放射線被ばく相談	月～金	予約制	1階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月～金	8:30～16:00	2階医療安全相談室	内線2259

宝くじ公式サイト

宝くじがネットで購入できる!

宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます 宝くじ公式サイト

お問い合わせ先 | 宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (平日9時～18時) TEL 011-330-0777 (夜間)

お弁当のご注文承ります

カルビ弁当 1,580円(税込1,796円)

ハラハラ弁当(牛/豚) 1,280円(税込1,408円)

別： 富士市店 TEL 0545-53-8922  
はな丸 TEL 0545-54-1191  
富士宮店 TEL 0544-26-8929  
www.k-shoen.com

広告募集

富士市立中央病院「病院だより」第63号(2/1発行)について、下記のとおり広告を募集しています。

- 掲載料 1枠30,000円/号(消費税及び地方消費税込)
- 発行部数 約9,600部/号(市内回覧及び関係機関へ配布)
- 募集期間 随時 ※枠が埋まり次第、募集を終了します。
- お問い合わせ 病院総務課(内線2216)

富士市立中央病院病院だより第62号 令和5年11月1日発行(年4回発行)  
〒417-8567 富士市高島町50番地 TEL.0545-52-1131 FAX.0545-51-7077  
E-mail:byoim@div.city.fuji.shizuoka.jp 事務局病院総務課(内線2216)

富士市立中央病院ウェブサイト  
http://byoim.city.fuji.shizuoka.jp

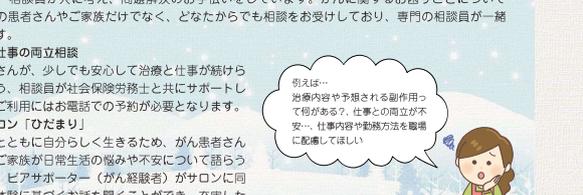
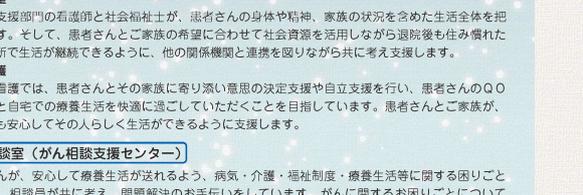
# 富士市立中央病院 病院だより

令和6年2月1日

冬号  
Vol.63

回覧

- 1P … 急性期病院の役割を担うために～早期退院を目指します～
- 2P … 病院機能評価受審結果について
- 3P … 診療日程表、医師の人事異動、通院中の患者さんへ、血液検査のみ予約の患者さんへ
- 4P … 各科紹介～泌尿器科～、院内ギャラリー展示申し込みについて、看護学生インターンシップ開催、病院だより・ウェブサイトにの広告募集
- 5P … 中央病院で働きませんか？職員募集！



●救急搬送受け入れの様子

●救急外来での処置の様子

●通院支援カンファレンスの様子

●総合相談室スタッフ

●入院支援室スタッフ

●入院早期からのリハビリテーション介入

●訪問看護・通院調整スタッフ

病院だより・ホームページは、こちらからご覧いただけます。  
http://www.shizuoka-hospital.or.jp/anna/kyokai.html

## 急性期病院の役割を担うために ～早期退院を目指します～

当院は高度で専門的な治療や手術を行う「高度急性期・急性期(※)病院」であり、入院治療を必要とする救急患者さんを24時間365日受け入れる「二次救急医療機関」です。このため、**急性期を過ぎた患者さんの早期退院を目指しています。**

※急性期：症状が急に現れ、刻々と変化し、生命の危険性が高い時期のこと。

### ① 早期退院により期待できる効果

1. 患者さんのQOL（生活の質）の維持
2. 高度な医療を必要とする急性期患者さんの受け皿（病床）の確保
3. 救急受け入れ体制の確保

### ② 早期退院のための取り組み

1. 入院早期からの退院調整を実施しています  
患者さんごとに通院支援カンファレンス（医師、病棟看護師、退院支援担当者、訪問看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、管理栄養士が参加）が開かれ、患者さんの思いや必要な医療知識、患者さんの自己管理能力・支援体制、食事・栄養、家族状況、移動動作、排泄状況、病状の理解を総合的に判断し退院の方向性を話し合います。担当ケアマネジャーがいる場合は、同席していただき患者さんの情報を共有しています。

2. 入院早期からリハビリテーションを行います  
脳卒中などの脳血管疾患や骨折などの運動器疾患、肺炎などの呼吸器疾患、心臓疾患などの様々な疾患に対して、できるだけ早い時期からリハビリテーションを開始しています。

3. 二人主治医制を推進しています  
「地域のかかりつけ医（診療所）」と「当院」が患者さんの病状や治療の医療情報を共有し、一人の患者さんを二人の主治医が連携して、継続的な治療を行います。かかりつけ医とのスムーズな連携を図るため、医師を含む地域医療連携センタースタッフが地域の医療機関を訪問し、顔の見える関係を築いています。



### ③ 相談支援体制～患者さんの不安を和らげるために～

#### 入院支援室

入院支援室は、患者さんにお越しいただき、患者さんご家族が安心して療養生活を送れるよう入院前から関わります。管理職を経験した経験豊富な再任用看護師（プラナナース）3名とメディカルクラーク3名を配置し、きめ細やかな対応を心がけております。必要に応じて多職種との連携をします。

## 富士市立中央病院外来日程表

受付時間：午前8時～11時

令和6年1月1日現在

診療科	担当医師	月	火	水	木	金	（備考）
内科	初診	白木 藤井 去川 中村 西 山田	伊藤 伊藤 伊藤 伊藤 伊藤	（※病棟医師の初診は完全紹介予約制） 月曜の山田医師は午前、比企医師は午後 月曜の高橋医師は午前、宮内医師は午後 水曜の谷川医師は午後、予約のみ 金曜の山田医師は午前、並井医師は午後 水曜の村松医師は午後のみ			
（血液内科）（藤井 兼常）							
（腫瘍内科）（藤井 兼常）							
（呼吸器内科）（木村 智夫）							
（腎臓内科）（高橋 隆夫）							
（消化器内科）（金井 友成）							
（脳神経内科）（河野 俊）							
高齢診療科（鈴木 英樹）							（初診は完全紹介予約制）※院内棟科
精神科（鈴木 英樹）							（初診は完全紹介予約制）
皮膚科	初診	野村 原本 原本 原本 原本	原本 原本 原本 原本 原本	原本 原本 原本 原本 原本	原本 原本 原本 原本 原本	原本 原本 原本 原本 原本	金曜の河津医師は奇数週、新藤医師は偶数週 月曜の前原医師は午後
（心臓血管外科）（田口 晋吉）							
小児科（松山 直枝）							※午後のみ
外科（鈴木 英樹）	初診	野村 原本 原本 原本 原本	原本 原本 原本 原本 原本	原本 原本 原本 原本 原本	原本 原本 原本 原本 原本	原本 原本 原本 原本 原本	木曜の交野医師は午前9時から9時半、11時以降 火曜の山田医師は午前、志村医師は午後 金曜の松山医師は第4週のみ、谷川医師は午後 木曜の丸山医師は午後のみ、第5週以降（初診は完全紹介予約制） 木曜の志川医師は9時半から11時（初診は完全紹介予約制） 木曜の神原医師は第3週
（乳腺疾患）女性専用の外来							
整形外科（奥平 裕也）							水曜は初診のみ（初診は完全紹介予約制） 水曜の診療は午前9時から11時まで
泌尿器科（野田 謙人）							水曜の本原医師は1・3・4・5週の午後
形成外科（切 英明）							（初診は完全紹介予約制） 水曜は午後のみ（※平日）
泌尿科（村上 龍彦）							水曜の定家医師は奇数週、並井医師は偶数週 金曜の今井医師は奇数週、小口医師は偶数週 （初診は完全紹介予約制）受付は午後1時～2時
（泌尿器科）女性専用の外来							
婦人科（女田 大輔）	初診	野村 原本 原本 原本 原本	原本 原本 原本 原本 原本	原本 原本 原本 原本 原本	原本 原本 原本 原本 原本	原本 原本 原本 原本 原本	（婦人科初診は完全紹介予約制） 木曜の井上医師は奇数週、大原医師は偶数週
（婦人科疾患）女性専用の外来							
眼科（藤谷 裕子）							※木曜の渡辺医師は第2・4・5週
耳鼻いんこう科（児玉 浩希）	初診	土田 安部 児玉 佐伯 安部	安部 安部 安部 安部 安部	安部 安部 安部 安部 安部	安部 安部 安部 安部 安部	安部 安部 安部 安部 安部	水曜の津嶋医師は奇数週、田嶋医師は偶数週 月曜の津嶋医師は第1・3週、田嶋医師は第2・4・5週
皮膚科（津嶋 友文）							
放射線科（加納 雅之）							（初診は完全紹介予約制）
放射線治療科（野中 雅彦）							（初診は完全紹介予約制）
麻酔科（井出 正貴）							金曜の浅井医師は初診のみ 水曜の浅井医師は初診のみ 月曜、木曜の田嶋医師は初診のみ 火曜の大原医師は初診のみ 木曜の藤山医師は不定期月1回
緩和ケア科							（初診は完全紹介予約制）水曜は午後のみ

※軽症により、内容が変更になることがあります。

※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

#### 通院中の患者さんへ

予約・予約変更は、午後2時から午後4時の間をお願いします。

#### 血液検査のみ予約の患者さんへ

これまで検査台の増設等により待ち時間を短縮してまいりましたが、現在も長くお待たせしてしまう状況が続いております。血液検査のみを予約されている患者さんについては、比較的待ち時間の短い午前10時以降の来院をお勧めしております。また、午後1時から3時までであれば、お待たせしません。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

### 地域医療連携室

- 退院調整  
退院支援部門の看護士と社会福祉士が、患者さんの身体や精神、家族の状況を含めた生活全体を把握します。そして、患者さんとご家族の希望に合わせて社会資源を活用しながら退院後も住み慣れた療養場所で生活が継続できるように、他の関係機関と連携を図りながら共に考え支援します。
- 訪問看護  
訪問看護では、患者さんとご家族に寄り添った意思決定支援や自立支援を行い、患者さんのQOL向上と自宅での療養生活を快適に過ごしていただくことを目指しています。患者さんとご家族が、退院後も安心してそのらしく生活ができるようによりに支援します。

### 総合相談室（がん相談支援センター）

患者さんが、安心して療養生活が送れるよう、病状・介護・福祉制度・療養生活に関する困りごとについて、相談員が共に考え、問題解決のお手伝いをしています。がんに関するお困りごとについては、当院の患者さんやご家族だけでなく、ごなたからも相談をお受けしており、専門の相談員が一緒に考えます。

#### ● 治療と仕事の両立相談

患者さんが、少しでも安心して治療と仕事が続けられるよう、相談員が社会保険労務士と共にサポートします。ご利用にはお電話での予約が必要となります。

#### ● がんサロン「ひだまり」

がんとともに自分らしく生きるため、がん患者さんやそのご家族が日常生活の悩みや不安について語らう場です。ピアサポーター（がん経験者）がサロンに同席し、体験に基づくお話を聞くことができます。充実した時間を過ごせます。お気軽にお越しください。

日時：毎月第4水曜日 14時～16時

場所：第1会議室

総合相談室（がん相談支援センター） 内線2046

## 病院機能評価受審結果について

令和5年7月、医療機能の質の向上と安全の確保を図ることを目的に第三者機関が評価する病院機能評価の訪問審査を受け、機能補完評価3rdG・Ver3.0.0の認定を取得しました。当院は平成10年に初回の認定を受けてから、今回で6回目の更新となります。

今回の審査では多くの評価項目がBからS・Aに評価が上がり、特に以下の3点が当院の機能・取り組みとして高く評価されました。

- ① 退院支援を積極的に実施。在宅医療の支援など、組織的な退院後のケア。
- ② 人材育成センターの設置。院内の教育研修を一元管理し、組織横断的に人材を育成。
- ③ 秀でた病理診断機能。腫瘍・血液管理機能に秀で、難度の高い診断を取得。

認定の結果におごることなく、安心・安全、信頼と納得の得られる医療サービスを提供するため、今後も医療の質の向上、業務の改善に努めてまいります。



評価	項目数	平成30年度（前回）	令和5年度（今回）
S	2	5	5
A	60	75	75
B	27	7	7
C	0	0	0
総項目数	89	88	88

S：秀でた取り組みをしている。A：適切に行われている。B：一部課題はあるが一定水準に達している。C：一定水準に達していない。  
※令和5年度は平成30年度と比べ、評価項目数が1項目減っています。

## 泌尿器科

～患者さんにやさしい診療を提供します～

泌尿器科は、常勤医6名で手術・外来診療・入院診療を行っております。

手術については、これまでの腹腔鏡手術に加え、令和5年3月より手術支援ロボットダビンチ（da Vinci X）によるロボット支援下手術も導入しました。手術支援ロボットダビンチは、その高い精密性と操作性により手術の正確性が向上し、迅速でスムーズな術後回復が得られます。その他、尿道結石の内視鏡手術、膀胱・前立腺の経尿道的内視鏡手術を多く行っております。

外来は毎日2診体制で対応しておりますが、多くの患者さんがいらしゃるため待ち時間が長くなる場合があります。ご理解とご協力をお願いいたします。また、近隣の泌尿器科クリニックと連携し、患者さんにとって利便性の高い、病状に

じて双方向で紹介しあう「二人主治医制」を導入しております。

病棟においては、入院患者さんやご家族とのコミュニケーションを大切に、快適な入院生活を提供できるよう努めております。時には地域医療連携センターと協力し、介護施設との連携も行ってまいります。

温かくやさしい診療を心がけ、市民の皆様のご期待に応えられるよう、スタッフ一同、診療に取り組んでまいります。



## 院内ギャラリー展示申し込みについて

皆さんの作品が患者さん・医療従事者を笑顔にします。令和6年4月から9月までの展示分について、下記のとおり申し込みを受け付けます。

**受付日** 令和6年2月22日（木）  
午前9時から午前9時30分まで  
※希望者多数の場合は、午前9時30分から月ごとに抽選を行います。

**場所** 2階 応接室

**持ち物** 院内ギャラリー展示申込書

※募集要項及び申込書は当院ウェブサイトをご確認ください。

<http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp/fama/tokai/galer/mo-shikou.html>

病院総務課 内線2216

## 看護学生インターンシップ開催

これから就職活動を始め、または就職活動中の学生の皆さん！実際に看護の仕事を経験し、職場の雰囲気を感じてみませんか？充実した一日が過ごせるよう体験プログラムを用意し、スタッフ一同心よりお待ちしております。

**実施日** 令和6年2月7日（水）、14日（水）、21日（水）、28日（水）

令和6年3月6日（水）、13日（水）

※当院ウェブサイトの案内に沿ってお申し込みください。



看護部

## 病院だより・ウェブサイトへの広告募集

令和6年度富士市立中央病院「病院だより」と「ウェブサイト」に掲載する広告を募集します。

## ●病院だより

**掲載位置** 最終ページ下部  
**掲載料** 1枠30,000円（税込み）  
**募集数** 1号につき2枠（年4回発行）  
**申込期間** 令和6年2月5日（月）から2月23日（木）まで  
応募者多数の場合は、先着順とします。ただし、審査があります。



## ●ウェブサイト

**掲載位置** トップページ下部  
**掲載料** 1枠1か月5,000円（税込み）  
**募集数** 8枠  
**申込期間** 希望月の1か月前まで  
（4月からの掲載は2月29日（木）まで）  
掲載期間は令和6年4月から令和7年3月までの間で、原則3か月以上とします。



<http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp/bumon/jmu/osirase/koukoku.html>

※募集要項及び申込書は当院ウェブサイトをご確認ください。

病院総務課 内線2216

## 中央病院で働きませんか？職員募集！

詳細は当院ウェブサイトをご確認いただくか、病院総務課人事担当までお問い合わせください。随時、病院見学も受け付けています。



## 正規職員採用試験情報

**試験日** 2月21日（水）  
**職種** 看護師



## 会計年度任用職員



登録情報

電子申請フォーム

病院総務課 人事担当

各種相談	曜日	時間	場所	問い合わせ
看護・がん・よろず相談 病状や治療、職業生活に関することなど	月～金	8:30～16:00	1階総合相談室	内線2046
がん患者サロン ～一人で悩まないで～	第4水	14:00～16:00	1階第1会議室	内線2046
医療福祉相談 医療・保健・介護・福祉サービスに関する生活相談	月～金	8:30～16:00	1階総合相談室	内線2046
お薬相談	月～金	8:30～17:00	1階お薬相談室	内線2126
栄養相談	月～金	予約制	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月～金	8:30～16:00	2階中央検査相談室（臨床検査科）	内線2257
フットケア相談（糖尿病患者さんの足のケア）	水	9:00～11:00	2階内科外来	内線2288
医療放射線被ばく相談	月～金	予約制	1階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月～金	8:30～16:00	2階医療安全相談室	内線2259

## 理念

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやすく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

## 令和5年度病院指針

高めよう知識と技術 提供しよう安全な医療

## 基本方針

- 1 高度・専門医療の提供
- 2 二次救急医療体制の充実
- 3 地域医療連携の推進
- 4 災害医療体制の整備
- 5 次世代の医療を担う人材育成

人気のカルピ弁当で受験生応援！  
スタミナ補給の受かるべ！

**合格祈願**

**京昌園**  
KEISHOUEN  
福袋・年・喜ぶのがご家族全員。  
お弁当のご注文承ります。  
[www.k-shouen.com](http://www.k-shouen.com)

ご予約はこちらから

1,580円  
税込価格

1000円以上のご注文で、送料・配送料が無料となります。

**広告募集**

※詳しくは、4ページをご覧ください。

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。

富士市立中央病院院だより第63号 令和6年2月1日発行（年4回発行）  
〒417-8567 富士市高島町50番地 TEL.0545-52-1131 FAX.0545-51-7077  
E-mail:byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp 事務局病院総務課（内線2216）



富士市立中央病院ウェブサイト  
<http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp>

